

2018年レジオネラ症の届出件数が過去最高を更新



レジオネラ症はレジオネラ属菌による細菌感染症で、感染症法に基づく感染症発生動向調査として1999年4月から集計が始まって以来、右肩上がり届出件数が上昇しています。2017年の届出件数は、1999年以降で最高となる届出件数(1,722件)でしたが、2018年は10月21日の時点(1,775件)で2017年の届出件数を上回り、まだ報告数が伸びると予想されます(12月9日時点で2,034件)。

なお、届出件数が右肩上がりとなっている要因としては、温浴施設や給湯設備等のレジオネラ属菌が増殖可能な環境が増えたこと、レジオネラ属菌自体の存在認識が高まったこと、医療の診断技術が向上したこと等が考えられます。

当社では、レジオネラ属菌や浴槽水の検査結果をご報告するだけでなく、日常管理、定期清掃、薬剤を用いた清掃など、施設の管理も含めて、お客様のご要望に添ったトータルサポートも行っております。ご不明な点等ありましたら、お気軽にお問合せ下さい。

資料 [2018年12月12日付 感染症発生動向調査感染症週報](#)

環境検査箇所 貝森繁基

The Knights of Environmental Science 上水ってどんな種類がある？

内藤環境管理株式会社

〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.0120-01-2590 FAX.048-886-2817
URL: www.knights.co.jp

水道は、水道水の供給対象となる施設や受水槽の規模、またそれ以外でも、厚生労働省の要領や各都道府県の条例等で規制を受ける水道等があります。

答えは下記URLからご覧いただけます。

<http://www.knights.jp/knightsreport/reports/KR09006.pdf>

